

# ベルマーク新聞 5月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)  
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

## バーチャル説明会、HPで開催中

2022年度版、協賛会社の情報も盛りだくさん



ベルマーク運動説明会は、2022年度もバーチャルで開催します。

説明会は、新学期のベルマーク担当者を主な対象に、毎年5、6月に全都道府県を巡回して開いてきました。2020年度以降はコロナ禍のためリアル開催は難しく、今年度で3年連続の中止を余儀なくされました。その代わりに、会場でお知らせする予定だった内容を、ホームページ上にまとめて掲載したのが「バーチャル説明会」です。

動画「未来を育むベルマーク」をはじめ

め、音声入りのスライド「ベルマーク運動の現状」、「基本ルールと各種資料の使い方(①)」、「ベルマーク活動の事例集」を用意しています。また、ネットショッピングでベルマーク点数を貯める「ウェブベルマーク」についても紹介しています。

リアル説明会では、会場によっては、協賛会社が自社商品をアピールするブースを出展、壇上からもPRする時間を設けます。バーチャル説明会でも、ベルマーク運動に携わる方に知らせたいと、以下の10社から情報が寄せられました。

ショウワノート(②、ベルマーク番号53)/クレハ(③、同10)/スミフルジャパン(④、同70)/キューピー(⑤、同07)/クツワ(⑥、同55)/三井製糖(⑦、同06)/キリンビバレッジ(⑧、同54)/牛乳石鹼共進社(⑨、同37)/ラッキーベル(⑩、同03)/NGP日本自動車リサイクル事業協同組合(⑪、同76)

今年実施するキャンペーンや新商品の紹介、募集しているイベント、新しいCM、会社としての取り組みの紹介など、内容は様々です。ぜひご覧ください。

「防災科学教室」を財団と共催している国立研究開発法人防災科学技術研究所(⑫)のお知らせも届いています。

今年度もベルマーク運動をよろしくお願ひします。

※文中の丸数字は写真の位置

今月は2ページでお届けします



## ベルマーク預金から直接寄付しませんか

第25回友愛援助、10事業を募集中

紛争や貧困、自然災害など苦しい状況の中で教育を受けられなかったり、苦しんでいた子どもたちが大勢います。世界の子どものために何か支援できることはないだろうか。みなさまの声に応じてつくられたのがベルマーク運動の友愛援助です。自分たちの備品購入をちょっと控え、ベルマーク預金を直接寄付にあてる仕組みです。



2022年度は、財団が実施中の東日本大震災被災校支援をはじめ、10事業を募集しています。海外の対象国はアジア・アフリカの7か国。子どもたちの教育環境の整備・充実の為に活動し、事業実績のある団体が支援

を実施します。金額はいくらでも良く、複数事業へのエントリーもできます。詳細は財団HPのトップページ「お知らせ」欄にある記事をご参照ください。

<事業内容/団体名>

- ①東日本大震災援助事業/ベルマーク教育助成財団
- ②アフガニスタンの子どもたちへの保健教育活動/ジョイセフ
- ③ラオスでの学校図書室整備プロジェクト/ラオスのこども
- ④インドネシアの子どもたちの植林・環境教育支援「子供の森」計画/オイスカ=写真
- ⑤東ティモールの子どもの健康を守るための予防接種・保健教育支援/シェア=国際保健協力市民の会
- ⑥ミャンマー(ビルマ)難民キャンプにおけるコミュニティ図書館を通じた教育支援事業/シャンティ国際ボランティア会
- ⑦ネパール寺子屋プロジェクト/日本ユネスコ協会連盟
- ⑧シエラレオネ共和国における学校給食プログラム/国連世界食糧計画WFP協会
- ⑨ブルキナファソでの「子どもにやさしい学校」モデル事業/日本ユニセフ協会
- ⑩こども食堂支援事業/全国こども食堂支援センター・むすびえ

## 新大使に新納さん

あいおいニッセイ同和損保の新社長

協賛会社あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(ベルマーク番号92)の代表取締役社長に4月1日付で新納啓介さんが就任しました。それまで社長を務めていた金杉恭三さんは代表取締役会長になり、「ベルマーク大使」は新納さんに引き継がれました。

新社長の新納さんは1988年入社。ロンドン駐在員などを務め、経営企画部や人事部などを経て2018年に執行役員となり、2020年6月からは取締役常務執行委員を務めていました。

2016年1月に大使第1陣の一人として当時の社長・鈴木久仁さんが就任。その後、2016年4月に社長となった金杉さんが引き継ぎました。新納さんは同社としては3人目の大使となります。

